

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	サニーフィールド平島		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門性の高い有資格者の配置をしているため、特性に合わせた支援ができる。	アセスメントをもとに、特性や発達に合わせて専門的支援計画を作成し、特性に合わせたカリキュラムの作成や楽しみながら行える課題の提供をしている。	隣接する他事業所との連携を図り、個々の特性や発達段階の情報を共有することで広い視野をもって支援していく。
2	学校休業日には外出行事も多く様々な経験が積める。季節に応じた伝統行事やクッキング、発達に合わせた工作を取り入れるなど楽しい行事を企画・運営している。	1年を通して決まった行事もあるため子どもたちの成長が分かりやすく、出来なかったことが出来るようになっていくことなどを称賛し、自信に繋げるようにしている。月ごとに様々なイベントや外出先を企画しているためたくさん経験ができる。	子どもたちが過ごしやすい環境設定をし、楽しみながら様々な経験が出来るよう企画・運営を今後も続ける。
3	室内には音楽・工作を楽しめるスペースがある・(キーボードとドラムとマリimbaとヴィブラフォン、本格的に工作出来るスペース) 屋外には事業所所有のサニー公園があり、安全に体を動かすことができる。	音楽を通じて、子ども同士のコミュニケーションの練習や楽器の役割を持つことで自信に繋げていく。また、楽器を演奏することにより、「できた」という達成感が味わうことができる。工作では、落ち着いて出来るよう豊富な工具等を備えた専門の部屋を用意している。手先の集中力がある為完成した時の達成感が味わえる。サニー公園では、ボール遊びのニーズが高く、職員が間に入りながら、安心安全を担保し、ルールを守って異年齢の児童とも関わりながら楽しめるよう工夫している。	子ども達が「楽しい」と感じながら、自然に協調性や社会性、挑戦する力を育めるような取り組みを意識していく。個々に楽器や工作を披露したい児童はイベントなどを企画し演奏会や発表の場を設けていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	設備面の環境設定において工夫が必要などころがまだある。	構造上の問題	職員の目が届きつつ、クールダウンができる場所などで工夫すべき点はまだある。
2			
3			